いとしま文化財情報 vol.6

昨年、発掘調査を行った潤番田遺跡の出土品整理中に、貴重な資料である「高麗青磁の陶枕」が確認されました。今回はこの陶枕についてご紹介します。

陶枕（とうちん）とは陶磁器製の枕で、明治時代には瀬戸（愛知県）などで白磁製の陶枕が大量に生産され、中国に輸出されていました。

しかし、国内の遺跡から出土する高麗（こうらい）青磁の陶枕は少なく、潤番田例を含めて11例に限られています。

これらは、次のような遺跡から出土し、一般的な集落では見られないものです。

①大内氏館跡（山口県）や一乗谷朝倉氏遺跡（福井県）のような有力武士の拠点

②京都などの都市遺跡

③観世音寺（太宰府市）など寺院跡

つまり、高麗青磁の陶枕は有力者しか持たない貴重な物だったと考えられます。

この傾向は生産地の朝鮮半島でも同様で、有力貴族や高僧の所持品でした。

国内の高麗青磁の陶枕は、貿易都市・博多遺跡（福岡市）を経由したと考えられますが、博多遺跡から陶枕は確認されていません。

それでは、なぜこのような貴重品が潤番田遺跡から出土したのでしょうか。

潤番田遺跡があった室町時代の志摩郡は、元寇の恩賞地として豊後の大友氏に与えられ、実際の統治年代以前の志摩郡代は郡内の実務のほか、博多代官を指揮下に、博多津内の訴訟や朝鮮貿易、寺社の再興などにも関与していました。

このことが博多遺跡ではなく、志摩郡に含まれる潤番田遺跡で高麗青磁の陶枕が出土した理由かもしれません。

潤番田遺跡の出土品の整理作業は今後も続けられていきますが、新たな発見に期待が膨らみます。

潤番田遺跡から出土した高麗青磁の陶枕

は大友氏から派遣された志摩郡代が行っていました。

最近の研究では、1550

ぱぴるすだより 図書館からのお知らせ

Papyrus Dayori

平成22年度〈YA本研究会〉活動中

昨年度に引き続き、今年度も市内の高校・中学からYA（ワイエー）委員が選出され、すでに3回の会議を開催しました。

今年は、YA委員の半数は男子生徒。ライト・ノベルや絵本・ファンタジーなど、いろんなジャンルを選んでは、互いに薦め合い、読み合いながら、楽しく会を進めている最中です。

来年3月には、このメンバーが選んだ「YA本お薦めリスト」が完成予定です。

※YAとは、ヤング・アダルト（ティーンエイジャー）を指す図書館用語です。

※昨年度「YA本お薦めリスト」に選ばれた本は、図書館YAコーナー横に展示。リストを希望する人は、カウンターまで申し出てください。

会議中のYA委員会

いずれも大好評 夏休み子ども教室

糸島市図書館では夏休みに合わせた3つの子ども教室を実施し、いずれも大好評でした。

①「作って送ろう！絵封筒」（7月30日）

②「どきどき！図書館員体験」（8月6日）

③「やってみよう！貝の採集・標本作りと観察」（8月26日）

顕微鏡で貝を観察しました

①の絵封筒教室では市内の絵本作家・西原みのりさんに指導していただいて、オリジナルの絵封筒づくりに挑戦。

②の図書館員体験に参加した小学生は「本の貸し出しのときお客さんがニコニコしてくれたので、とても嬉しかった」との感想でした。

③の教室では九州大学・松隈教授の指導を受けて、笹山公園で陸貝を採集。子どもたちは顕微鏡で落ち葉の中の小さな貝を見つけたり、"サザエの歯"の観察をしたりして、驚きの声を上げていました。

絵封筒教室の講師は市内在住の絵本作家西原みのりさん

図書館員を体験する小学生

公民館からのお知らせ

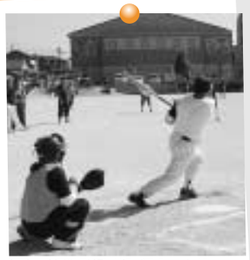
南風公民館

南風校区ソフトボール大会

9月19日（日）　南風小学校運動場　7時45分開始

9月19日（日）7時45分から、南風小学校運動場で、南風校区ソフトボール大会が開催されます。

行政区住民で編成されたチームだけでなく、南風小学校の先生やPTAのチームも参加し、熱戦が繰り広げられます。


毎年、熱戦が繰り広げられます

※雨天の場合は、翌9月20日（月・祝）が予備日です。

みなさんも観戦にお越しください。

問い合わせ　南風公民館　☎(322)9656

雷山公民館　雷山校区主催

大鏡の里 平原王墓まつり

10月23日（土）　平原歴史公園　16時30分開催

平原歴史公園で「第5回平原王墓まつり」を開催します。今年は、女流演奏家による幽玄な薩摩琵琶の音に乗って、糸島の歴史などが語られます。

張りのある声と力強い弦の音で、諸行無常の世界にみなさんを引き込んでくれるでしょう。

今年も雷山保育園児の鼓笛隊や二丈絆太鼓の演奏、有田平原盆踊りなどを行い、地元の人が作る郷土料理や焼き鳥などの露店も立ち並びます。

昨年の王墓まつり

みなさんお誘い合わせの上、お越しください。

問い合わせ　雷山公民館　☎(323)0078

美術館だより

- 会　場 …… 伊都郷土美術館
- 入場料 …… 無料
- 開館時間 …… 9時から17時まで（入館は16時30分まで）

パッチワークキルトとトールペインティング展 ～竹原りょう子＆フレンズ～

10月5日（火）から10月11日（月・祝）まで

※初日は12時から、最終日は16時まで

およそ100点の作品が展示

一針一針たいせつに縫い上げたベッドカバーやバッグ、タペストリー、白木にペイントした壁飾りや小物入れなど約100点を展示。キルトスクール教室、前原公民館、雷山公民館、自宅教室の生徒による2年に一度の作品展です。

問い合わせ　竹原りょう子　☎(323)6603

芸術の祭典 文化展 小学生の書道作品募集

前原市文化協会では、11月開催の「芸術の祭典文化展」に展示する小学生の書道作品を募集します。

応募作品は、文化展会場の伊都文化会館に展示し、優秀作品には賞状、副賞を贈呈します。

- 課題　「永久」（半紙使用、ラミネート不可）
- 対象　市内在住の小学4年生から6年生まで
- 応募方法　作品に学校名と学年、氏名を明記し、提出。
- 募集期限　10月29日（金）
- 提出場所　糸島市文化課（志摩庁舎）

前原市文化協会文化展

- 会場　伊都文化会館
- 日時　11月27日（土）9時から16時30分
  11月28日（日）9時から15時

問い合わせ　糸島市文化課　☎(332)2093
前原市文化協会事務局（加藤）　☎(322)0736